

但馬の経済指標

平成30年7月～9月

兵庫県但馬県民局

【但馬の経済概況】

<ポイント>

但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より2.2ポイント改善し、14.2となった。

有効求人倍率は、9月期1.58倍。前年同月と比べて0.18ポイント上昇した。

	項 目	今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
1	業況判断DI (全業種計)	但馬信用金庫 14.2	+ 2.2	0	
2	雇用	9月	対前月(増減)	対前年同月(増減)	
		有効求人倍率	1.58	+ 0.06	+ 0.18
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		有効求人数(人)	4,263	+ 2.53	+ 8.36
		有効求職者数(人)	2,705	1.24	3.87
		雇用保険受給者実人員(人)	698	4.77	+ 18.31
3	金融	9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		普通貸付残高(百万円)	11,335	+ 1.48	+ 1.94
		手形交換枚数(枚)	4,868	18.28	11.23
		手形交換金額(百万円)	4,034	28.53	+ 0.55
		今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
		不渡手形枚数(枚)	1	+ 1	+ 1
		不渡手形金額(千円)	330	+ 330	+ 330
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		信用保証承諾額(百万円)	1,065	3.71	10.5
		信用保証債務残高(百万円)	37,639	0.02	1.83
4	公共工事	9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		公共工事請負金額(百万円)	3,955	+ 65.0	33.06
5	企業倒産	今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
		件数	1	2	3
		負債総額(百万円)	83	+ 53	45
6	地場産業	豊岡かばん	売上高、生産量、収益ともやや少ない。	売上高、生産量、収益ともやや少ない。	

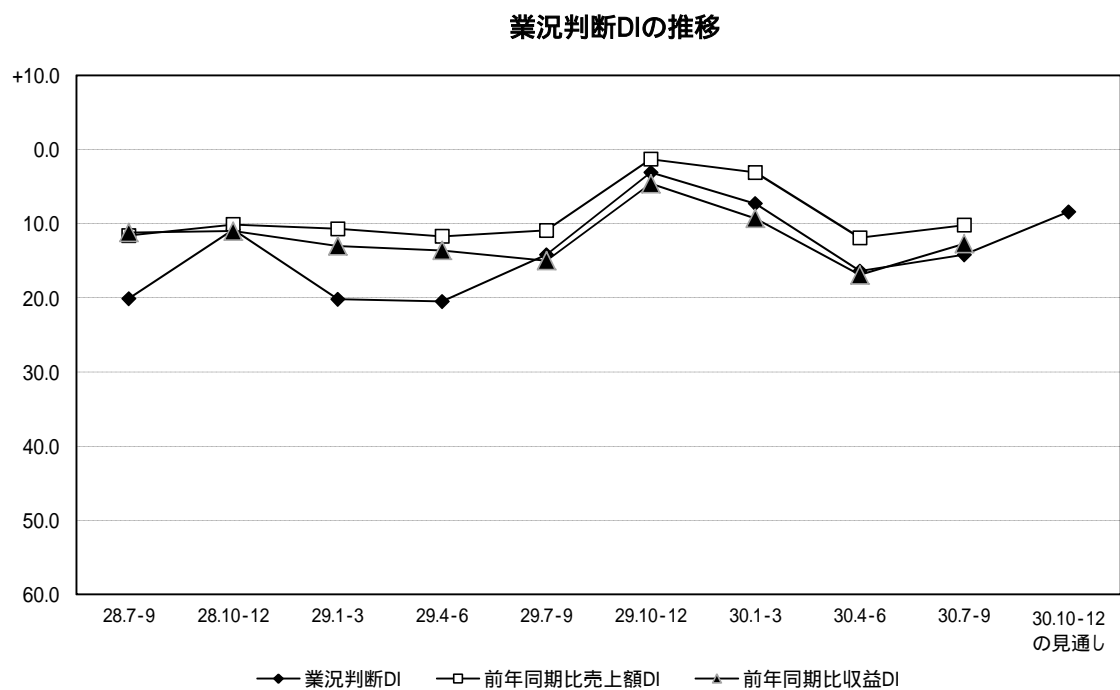
1 業況判断

但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より2.2ポイント改善し、 14.2となった。

来期の見通しについては、業況判断DIが 8.4となる見通しである。

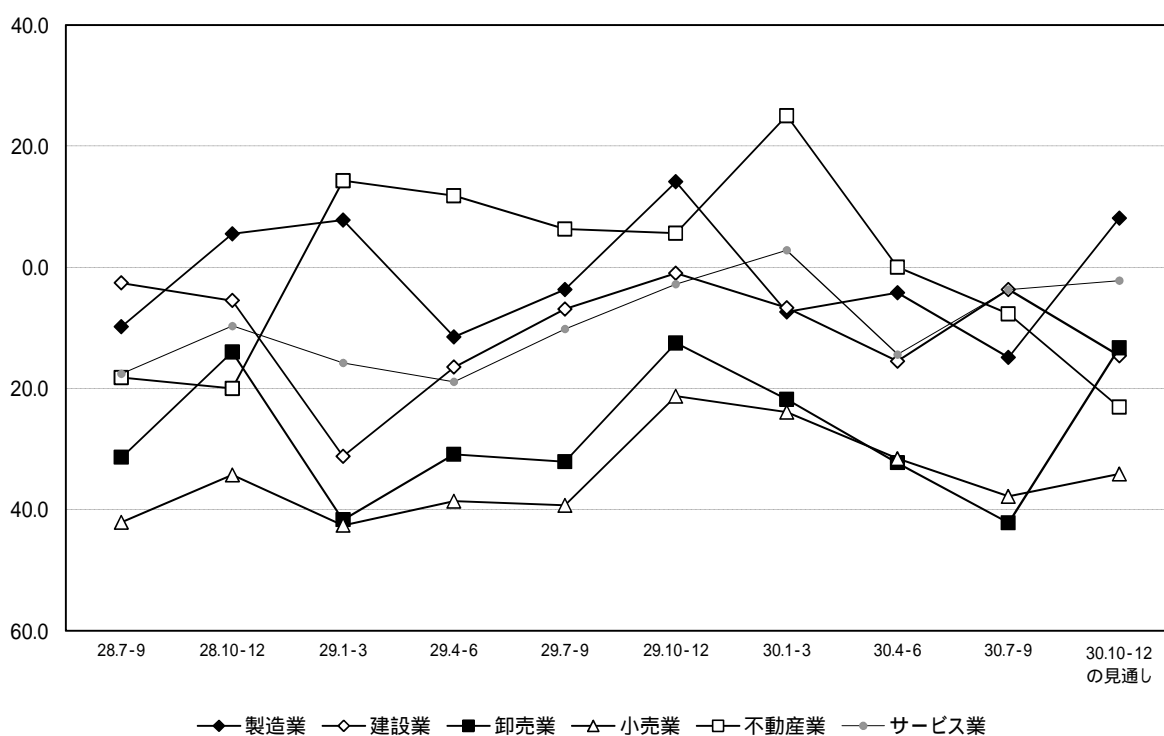
前年同期と比較した売上額DIは 10.2、同収益DIは 12.7となった。



	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12 の見通し
業況判断DI	20.1	10.8	20.2	20.5	14.2	3.1	7.3	16.4	14.2	8.4
前年同期比売上額DI	11.6	10.1	10.7	11.7	10.9	1.3	3.1	11.9	10.2	-
前年同期比収益DI	11.2	11.0	13.0	13.6	15.0	4.6	9.3	16.9	12.7	-

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

業種別業況判断DI

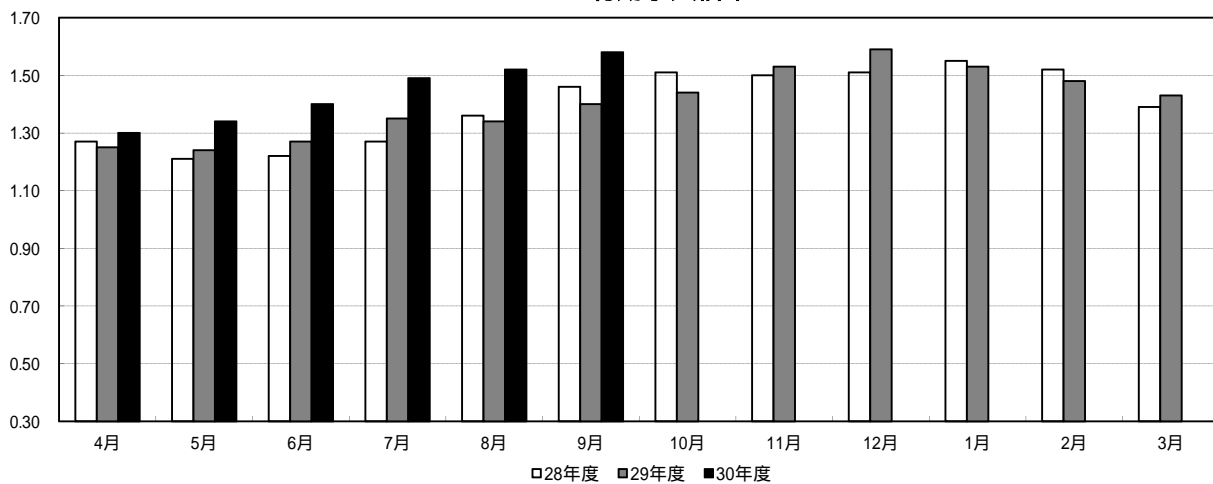


	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12 の見通し
製造業	9.8	5.5	7.8	11.5	3.7	14.1	7.4	4.2	14.9	8.1
建設業	2.6	5.5	31.2	16.5	6.9	1.0	6.7	15.5	3.7	14.6
卸売業	31.4	14.0	41.7	30.9	32.1	12.5	21.8	32.3	42.2	13.3
小売業	42.1	34.3	42.6	38.6	39.3	21.3	23.9	31.6	37.8	34.1
不動産業	18.2	20.0	14.3	11.8	6.3	5.6	25.0	0.0	7.7	23.1
サービス業	17.6	9.7	15.8	18.9	10.2	2.8	2.8	14.4	3.7	2.2

出典：但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

2 雇用

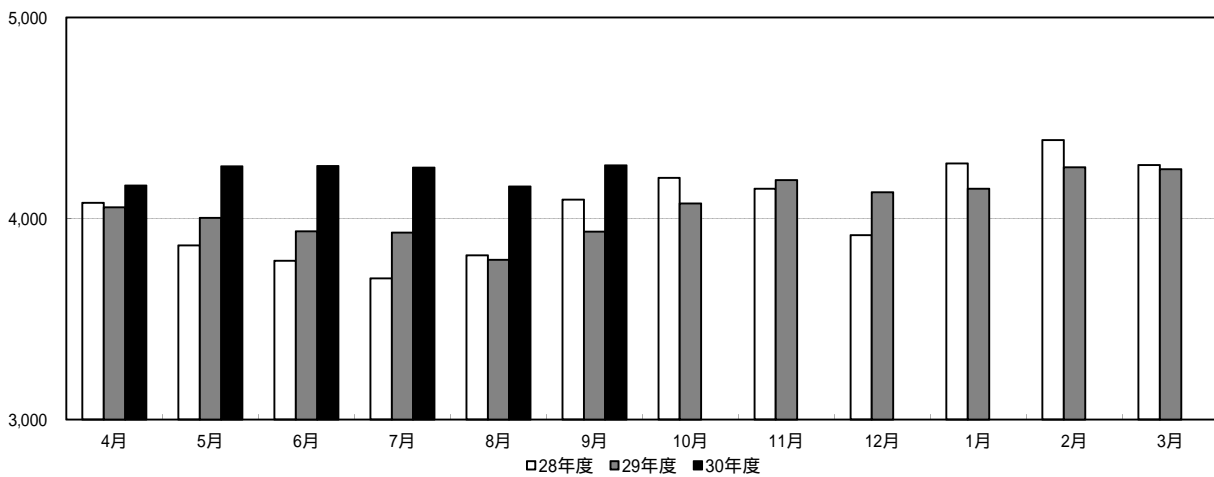
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	1.27	1.21	1.22	1.27	1.36	1.46	1.51	1.50	1.51	1.55	1.52	1.39	1.40
29年度	1.25	1.24	1.27	1.35	1.34	1.40	1.44	1.53	1.59	1.53	1.48	1.43	1.40
30年度	1.30	1.34	1.40	1.49	1.52	1.58							1.44
対前月 (増減)	0.13	+0.04	+0.06	+0.09	+0.03	+0.06							
対前年 (増減)	+0.05	+0.10	+0.13	+0.14	+0.18	+0.18							

出典：厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

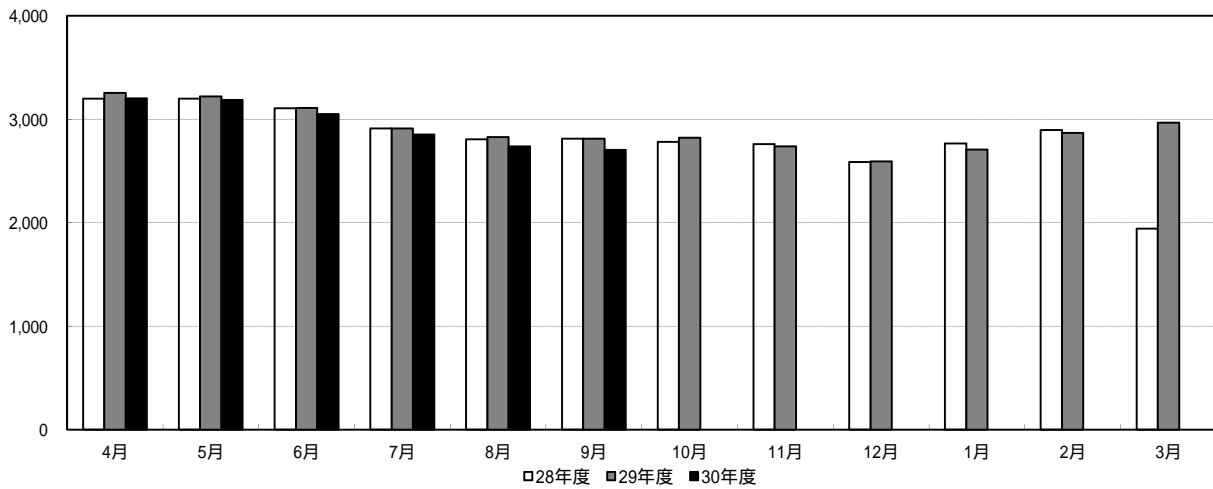
有効求人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	4,078	3,865	3,790	3,702	3,816	4,093	4,202	4,148	3,916	4,273	4,390	4,265	4,045
29年度	4,055	4,002	3,936	3,930	3,794	3,934	4,074	4,191	4,130	4,147	4,254	4,245	4,058
30年度	4,163	4,259	4,261	4,253	4,158	4,263							4,226
前月比 (%)	1.93	+2.31	+0.05	0.19	2.23	+2.53							
前年同月 比(%)	+2.66	+6.42	+8.26	+8.22	+9.59	+8.36							

出典：厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

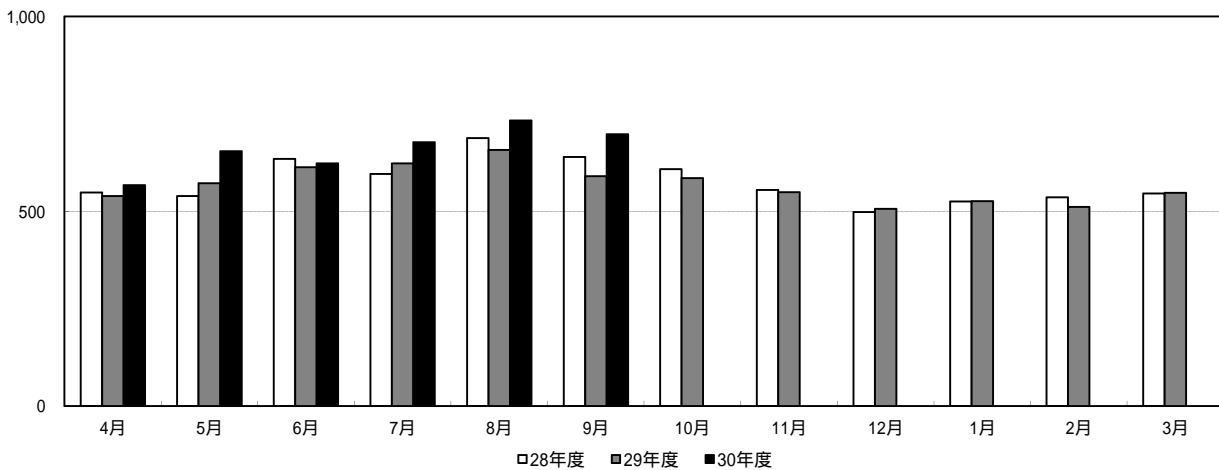
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	3,200	3,200	3,108	2,912	2,807	2,813	2,781	2,759	2,587	2,765	2,895	1,943	2,814
29年度	3,257	3,222	3,111	2,913	2,828	2,814	2,823	2,740	2,592	2,709	2,869	2,968	2,904
30年度	3,202	3,186	3,051	2,852	2,739	2,705							2,956
前月比 (%)	+7.88	0.50	4.24	6.52	3.96	1.24							
前年同月比 (%)	1.69	1.12	1.93	2.09	3.15	3.87							

出典：厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)

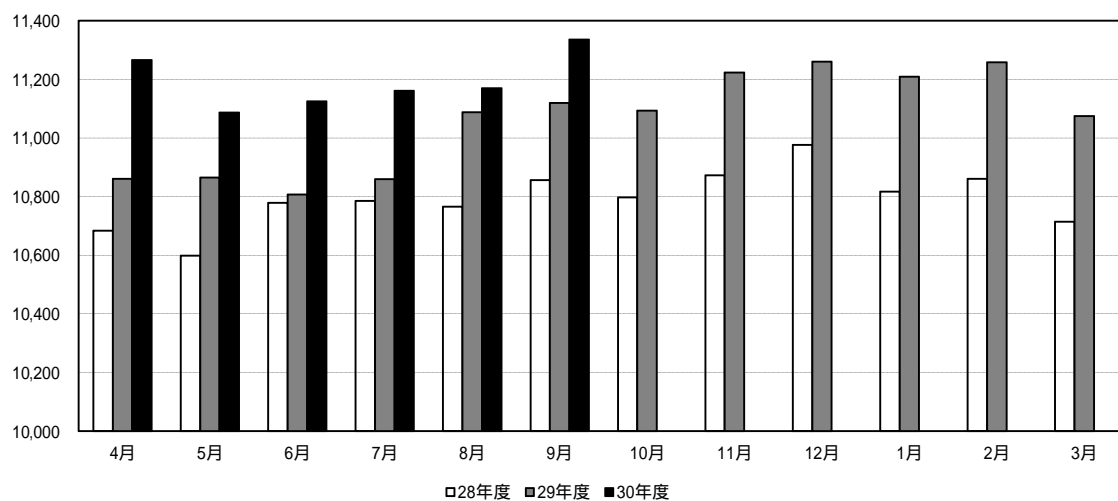


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	548	539	634	596	688	639	608	555	498	525	536	546	576
29年度	539	572	613	623	657	590	585	549	506	526	511	547	568
30年度	567	654	623	677	733	698							659
前月比 (%)	+3.66	+15.34	4.74	+8.67	+8.27	4.77							
前年同月比 (%)	+5.19	+14.34	+1.63	+8.67	+11.57	+18.31							

出典：厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

3 金融

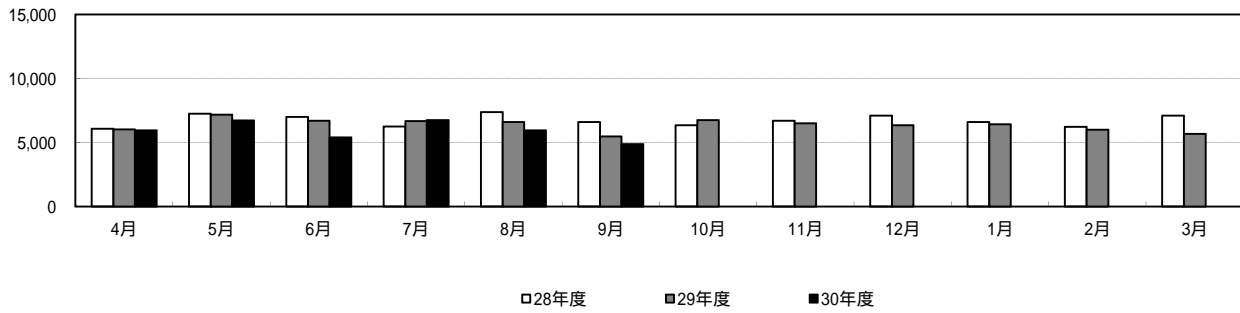
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	10,684	10,598	10,779	10,785	10,766	10,856	10,797	10,872	10,976	10,817	10,860	10,714	10,792
29年度	10,861	10,865	10,807	10,859	11,088	11,119	11,093	11,223	11,260	11,209	11,258	11,074	11,060
30年度	11,266	11,086	11,125	11,161	11,170	11,335							11,191
前月比 (%)	+1.73	1.60	+0.35	+0.32	+0.08	+1.48							
前年同月比 (%)	+3.73	+2.03	+2.94	+2.78	+0.74	+1.94							

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

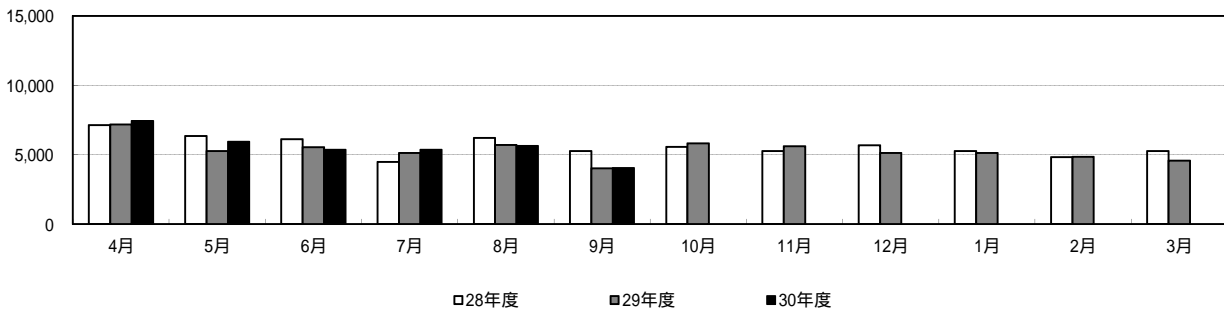
手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	6,084	7,241	7,008	6,263	7,367	6,603	6,351	6,711	7,105	6,603	6,235	7,098	6,722
29年度	6,018	7,178	6,699	6,674	6,591	5,484	6,746	6,490	6,362	6,429	6,009	5,688	6,364
30年度	5,943	6,715	5,405	6,763	5,957	4,868							5,942
前月比 (%)	+4.48	+12.99	19.51	+25.12	11.92	18.28							
前年同月比 (%)	1.25	6.45	19.32	+1.33	9.62	11.23							

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

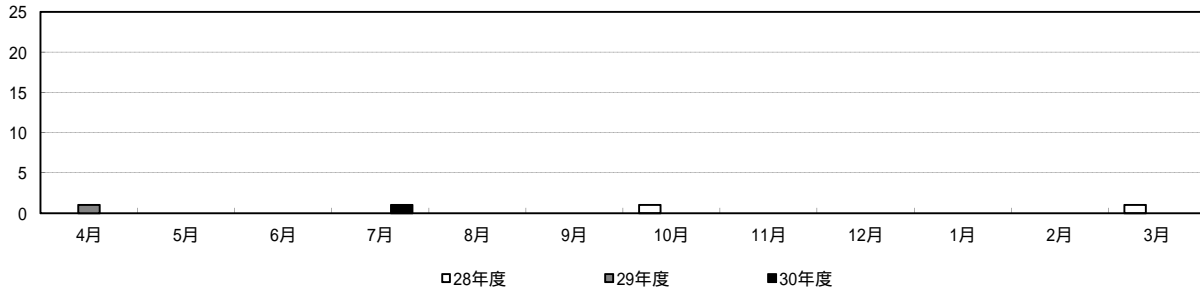
手形交換金額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	7,136	6,339	6,109	4,484	6,210	5,256	5,577	5,256	5,678	5,256	4,836	5,256	5,616
29年度	7,184	5,256	5,546	5,136	5,693	4,012	5,813	5,617	5,134	5,124	4,841	4,585	5,328
30年度	7,424	5,938	5,351	5,349	5,644	4,034							5,623
前月比 (%)	+61.92	20.02	9.89	0.04	+5.52	28.53							
前年同月比 (%)	+3.34	+12.98	3.52	+4.15	0.86	+0.55							

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

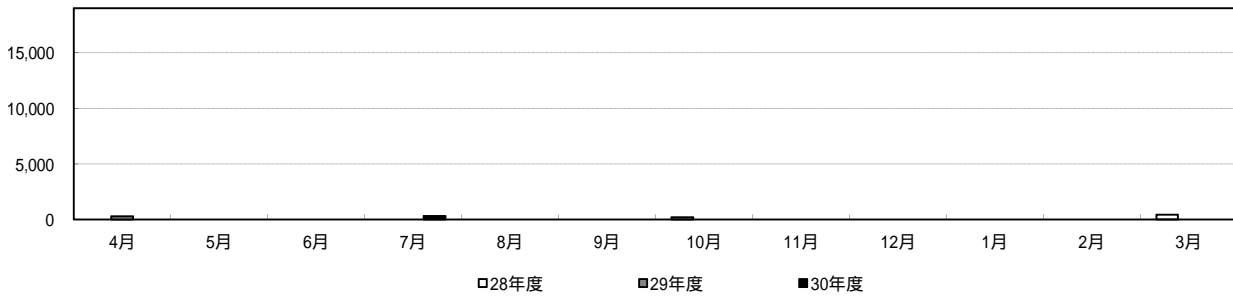
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
29年度	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30年度	0	0	0	1	0	0							1

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

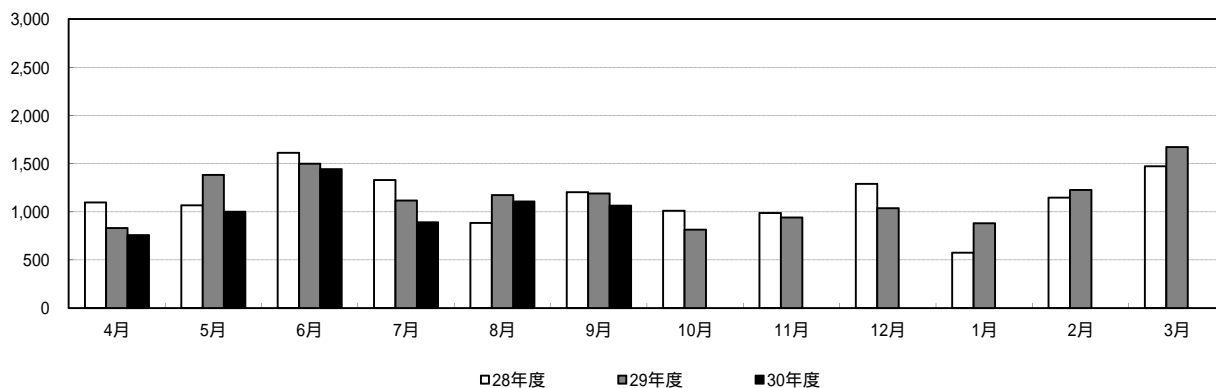
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	0	0	0	0	0	0	200	0	0	0	0	438	638
29年度	286	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	286
30年度	0	0	0	330	0	0							330

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

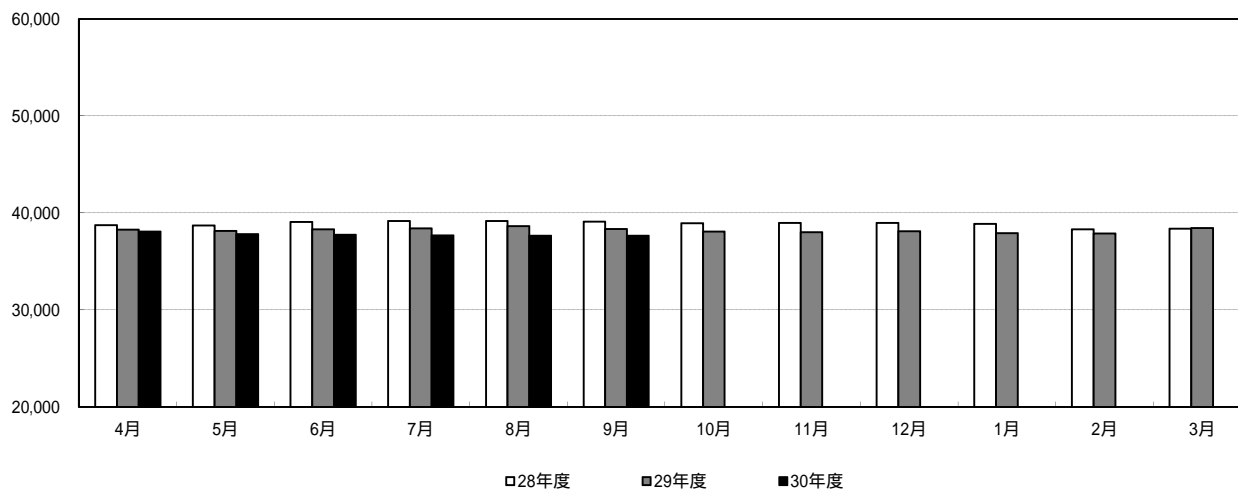
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	1,097	1,066	1,612	1,329	885	1,202	1,012	986	1,288	575	1,146	1,472	1,139
29年度	832	1,384	1,499	1,116	1,173	1,190	814	941	1,036	880	1,227	1,673	1,147
30年度	759	1,002	1,444	891	1,106	1,065							1,045
前月比 (%)	54.63	+32.02	+44.11	38.3	+24.13	3.71							
前年同月比 (%)	8.77	27.6	3.67	20.16	5.71	10.5							

出典：兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

信用保証債務残高(百万円)

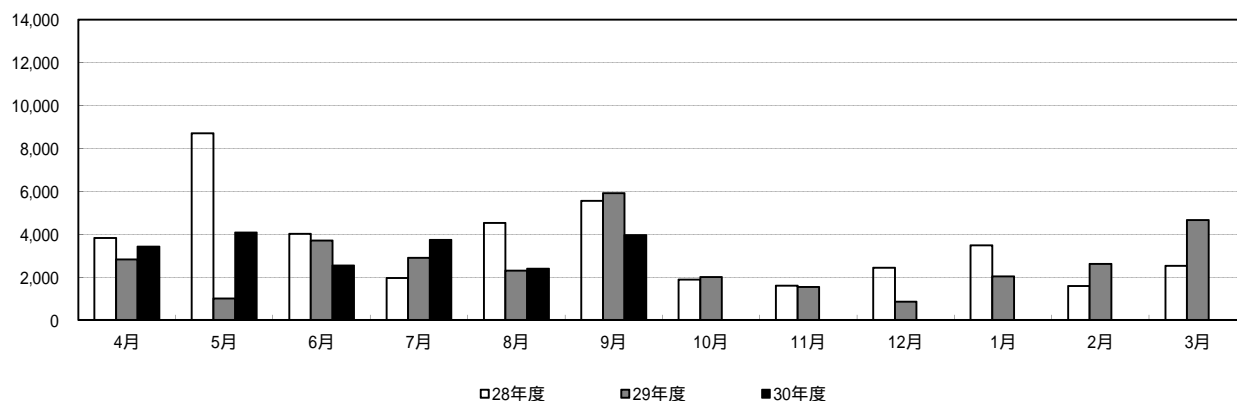


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	38,732	38,701	39,054	39,172	39,170	39,093	38,942	38,979	38,981	38,860	38,313	38,390	38,866
29年度	38,263	38,156	38,300	38,415	38,653	38,340	38,076	38,009	38,119	37,925	37,878	38,426	38,213
30年度	38,089	37,808	37,731	37,684	37,645	37,639							37,766
前月比 (%)	0.88	0.74	0.2	0.12	0.1	0.02							
前年同月比 (%)	0.45	0.91	1.49	1.9	2.61	1.83							

出典：兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

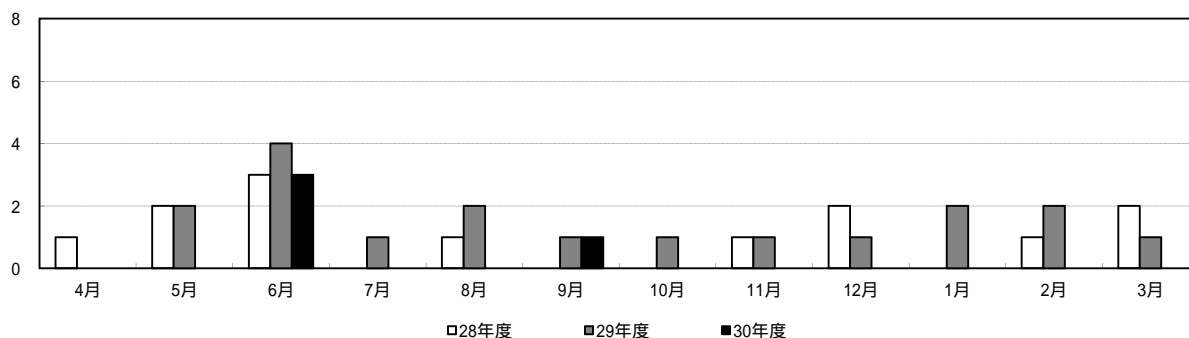


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	3,821	8,696	4,014	1,953	4,533	5,550	1,881	1,604	2,441	3,485	1,592	2,521	3,508
29年度	2,828	1,009	3,698	2,905	2,307	5,908	2,004	1,539	863	2,038	2,613	4,659	2,698
30年度	3,422	4,080	2,548	3,729	2,397	3,955							3,355
前月比 (%)	26.55	19.23	37.55	46.35	35.72	65.00							
前年同月比 (%)	21.00	304.36	31.10	28.36	3.90	33.06							

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

5 企業倒産

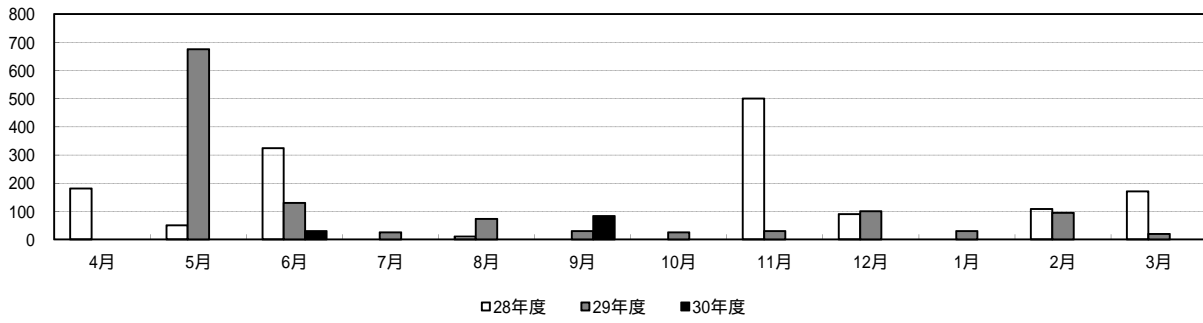
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	1	2	3	0	1	0	0	1	2	0	1	2	13
29年度	0	2	4	1	2	1	1	1	1	2	2	1	18
30年度	0	0	3	0	0	1							4

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)

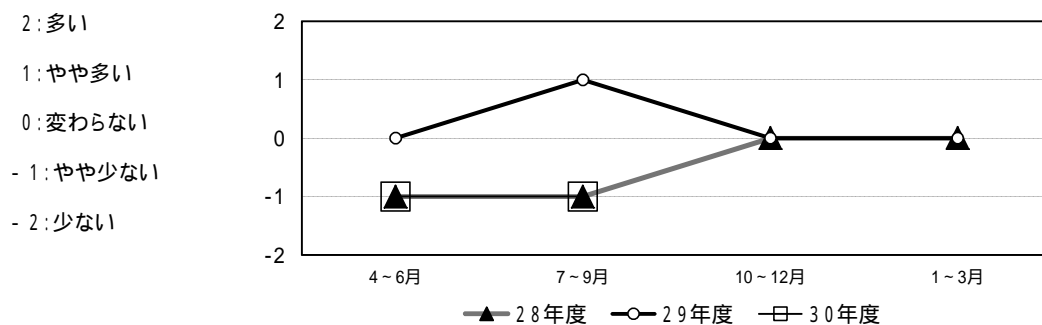


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	181	50	324	0	10	0	0	500	90	0	108	171	1,434
29年度	0	675	130	25	73	30	25	30	100	30	95	20	1,233
30年度	0	0	30	0	0	83							113

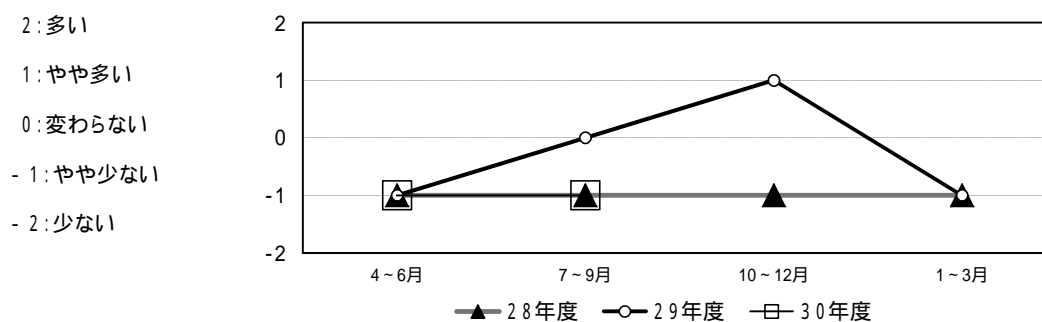
出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

6 地場産業(豊岡かばん)

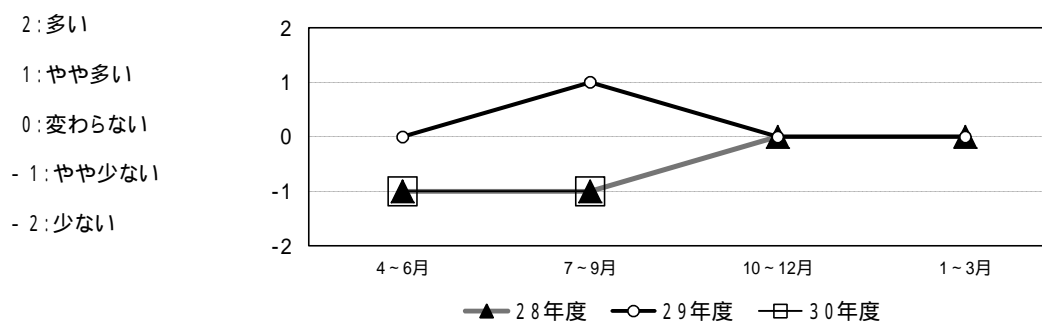
豊岡かばん 売上高 (前期比)



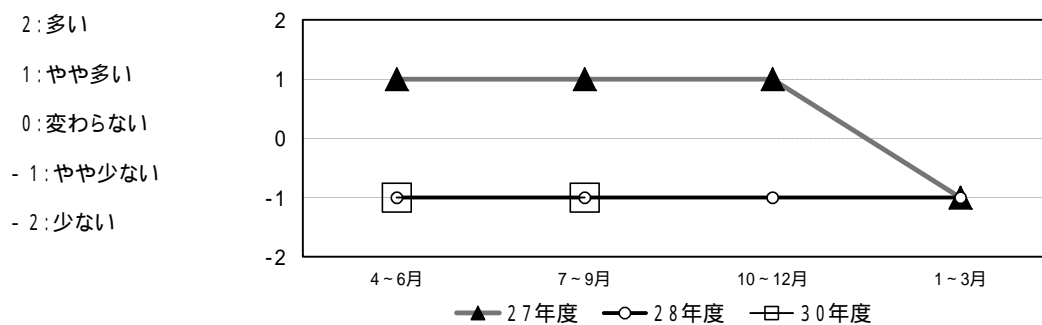
豊岡かばん 売上高 (前年同期比)



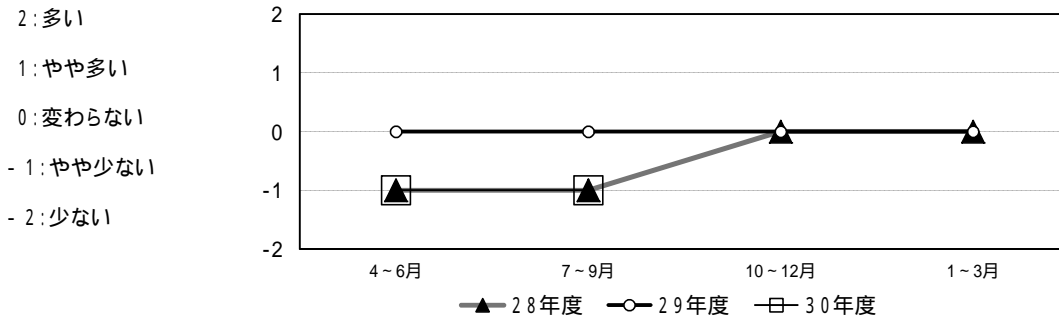
豊岡かばん 生産量 (前期比)



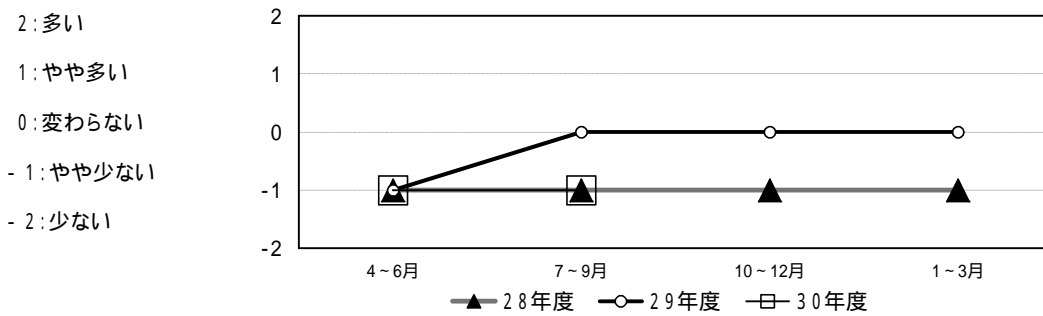
豊岡かばん 生産量 (前年同期比)



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期(平成30年4月～6月)と比べて売上高、生産量、収益ともやや少ない。

前年同期(平成29年7月～9月)との比較では、売上高、生産量、収益ともやや少ない。

・鞆業界全体としては引続き大きな変化はないものの、この1年くらい生産、売上げが微減。
 しかし、「豊岡鞆」は平成29年11月からネット販売をスタートさせ、さらに新商品開発として平成29年に井原デニムコラボを実施。また、平成30年に新規に鯖江メガネとのコラボを模索している。さらに、メーカー15社で7月に豊岡K-site合同会社を設立し、平成30年9月、東京に「豊岡鞆」KITTE丸の内店を出店した。平成29年11月に「豊岡財布(とよおかざいふ)」の地域商標を取得し、その生産、販売に向け努力し、平成30年8月に初の認定商品が誕生した。今後、「豊岡鞆」とともに百貨店等での販売する。「豊岡鞆」のPRを図るため、11月浅草橋の展示会に出展、海外販路を目指し、この3月には香港展を予定している。

豊岡鞆協会 回答

7 主要業種の概況

運輸業	<p>県内旅客運送会社によると、景況感は良くも悪くもないとのことである。昨年度増便した大阪、東京行きの特急バスの乗車率は高水準を維持している。こうした乗り合いバスの売り上げが伸びる一方、貸切バス需要が減少している。人手に関しては、運転手が特に不足しており、繁忙期は他社にて対応することもある。現在メインは運送事業であるが、付帯事業にも力を入れていき、安定的な収入確保のため努力していくとのことである。</p>
製造業	<p>県内金属製品等製造業会社によると、景況感は良くも悪くもないとのことである。製品別によっては、需要に波があり安定していないものがあるものの、全体としては悪くないとのことである。人手に関しては、技術員が特に不足しており、中途採用に力を入れている。技術の習得に相当な時間がかかるので、新規採用は難しい面もあり、人材確保に非常に苦労している。今後、工程の機械化や海外労働力の受け入れを考えていくとのことである。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢(平成30年7月)」より

金属製品製造業	<p>県内金属製品メーカーによると、景況感は悪いとのことである。産業用製品の需要が減少している。また、原材料の価格低下により、製品在庫の評価損が生じている。一方で自動車関係製品は、今後の自動運転自動車の需要が見込まれ、見通しは明るい。さらに積極的なIoTの導入を行っており、今後導入する部門を拡大していく。雇用人員に関しては、現状適正であるが今後安定して雇用できるように力を入れ続けていくとのことである。</p>
印刷・同関連業	<p>県内印刷会社によると、景況感は悪いとのことである。紙媒体から電子媒体への移行や地域企業の景況の悪さの影響で、印刷物のサイクルが遅く年々ロット数が減っている。また顧客の要望が、品質より価格重視になっており非常に厳しい状況である。雇用人員に関しては、過剰気味ではあるが、高齢者従業員との入れ替えとして若者の採用に力を入れている。なかでも営業職をとりわけ募集している。今後、自社の取組を振り返り得意分野について、力を入れていくとのことである。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢(平成30年8月)」より

金属製品製造業	<p>県内の金属製品メーカーによると、景況感は良くも悪くもない状況である。現状は、客先の設備投資が行われているため、売上は減少しているが、製品の受注はあるので、今後の見通しは明るい。またハイブリット自動車など次世代産業の流れから、市場拡大は望める。雇用人員に関しては、技術職・パート職が不足しており、中途採用に力を入れている。また新規採用に関しても、雇用条件も見直すなど、力を入れていくとのことである。</p>
金融業	<p>県内の金融機関によると、景況感は良くも悪くもない状況である。管内企業の景況感も良くも悪くもなく、全体的に動きは見られない。事業者融資・個人融資では件数・金額増加しているが、その要因は管外事業者・個人が大半である。事業者融資の主な内容は、人手不足に対応するための省力化への設備投資であり、雇用を創出する設備投資に結びついていないのが現状である。しかし、生産性向上の支援制度が充実する中で、設備投資需要は高まってきているので、今後需要の掘り起こしを行っていくとのことである。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢(平成30年9月)」より